

# 平成27年度内閣府 地震・津波防災訓練 【沖縄県与那原町】

## 実施報告書 (概要版)



11月5日は津波防災の日



しんじょう君



ちっちゃいおっさん



ふなっしー



くまモン



まいちゃん

**津波防災ひろめ隊**  
2015-2016

わたしたちご当地キャラクターが、津波防災の取り組みを多くの方にひろめるお手伝いをします。

## 沖縄県与那原町について

与那原町は沖縄本島の東海岸南部に位置し、県都那覇市から9kmの地点にあり、東南に南城市、西に南風原町、北に西原町と3市町村に隣接しています。

人口は約18,900人、面積は5.18km<sup>2</sup>、東西に4.3km、南北に2.1kmの長方形をなしており、東南の雨乞森(133m)、北西にそびえる運玉森(158m)にだかれ前方に中城湾を望む海岸線にのびた平坦地にある沖縄県で2番目に小さな街、「太陽とみどり、伝統と優しさを未来へつなぐ海辺のまち」です。

気象条件は、亜熱帯性気候で、変化に乏しく、年平均気温は22.3度、年間降水量1,688mmで、春から夏にかけて特に雨量が多く、夏から秋にかけては台風が襲来します。



参照：与那原町ホームページ

## 訓練概要

- 訓練想定：11月の平日10:00に大規模な地震が発生。10:03には、沖縄県全域に大津波警報が発表された。与那原町は地震発生後、直ちに地域住民に対して、防災行政無線等により津波からの避難を呼びかけた。10:27に与那原町沿岸部に大津波が押し寄せ、甚大な被害が発生。一部地域では火災も発生し、被害が拡大している模様。
- 実施日時：平成27年11月5日（木）10:00～15:30
 

シェイクアウト訓練、津波避難訓練	10:00～11:00
情報伝達・安否確認訓練	10:00～11:00
防災講演会	13:30～14:00
訓練全体反省会	14:10～15:30
- 主催：内閣府、沖縄県、与那原町
- 参加者数：5,277名
- 参加機関：各地区の自治会・自主防災組織、与那原小学校・与那原東小学校・与那原中学校・知念高校・沖縄女子短期大学、幼稚園・保育園・学童クラブ、福祉施設、地元企業、警察、消防・消防団

## 当日の訓練内容

### 10:00～ シェイクアウト訓練

自らの命は自ら守るという「自助」の取り組みに重点を置いたシェイクアウト訓練を、訓練参加の住民や各学校・幼稚園・保育園・福祉施設等で行い、緊急地震速報認知時や発災時の行動について確認した。

#### ▼シェイクアウト訓練



### 10:03～ 津波避難訓練

自主防災組織が主体となって各地区で、「自助」と相互に助け合う「共助」の取り組みに重点を置いた津波避難訓練を町内全ての一時避難場所で行い、発災から津波襲来までの避難行動について確認した。

#### ▼みんなで協力して避難



#### ▼雨中の避難訓練



### 13:30～ 防災講演会

与那原町社会福祉センターにおいて、「地域防災コミュニティの育成」をテーマとして、日頃から準備すべき地域活動や自主防災組織の役割と今後の活動の方向性等について、県内の自主防災組織代表者による講演会を実施した。

#### ▼講演中の講師



#### ▼聴講する住民



### 14:10～ 全体訓練反省会

防災講演会終了後、与那原町社会福祉センターにおいて各地区で実施した「シェイクアウト訓練」や「津波避難訓練」等について全体訓練反省会を実施し、防災体制や訓練等についての意見交換を行った。

#### ▼訓練の振り返り



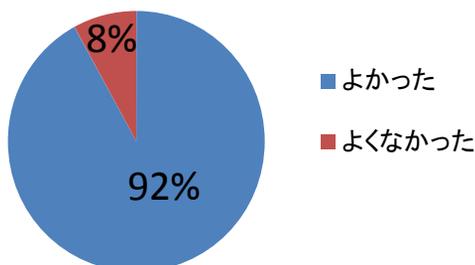
#### ▼全体訓練反省会



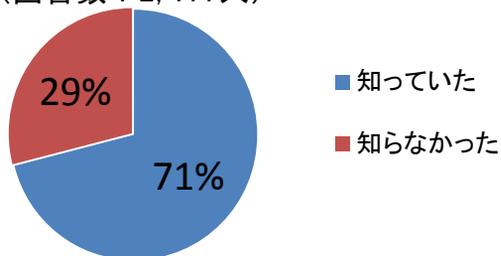
## アンケート結果

住民の方々の防災意識や津波避難対策への取組み状況等を把握するため、アンケート調査を実施した。（回答数：2,195人）

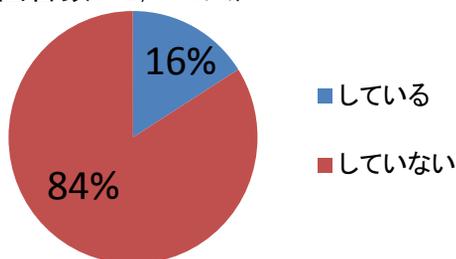
問 訓練に参加して、どう思いましたか？  
（回答数：2,182人）



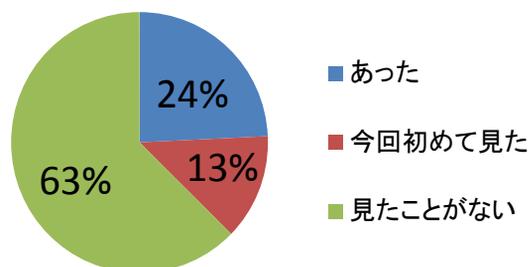
問 11月5日が「津波防災の日」であることを知っていますか？  
（回答数：2,177人）



問 地震等に備えて、食料・水・非常用持出し袋等を準備していますか？  
（回答数：2,170人）



問 津波ハザードマップを見たことがありますか？（回答数：2,170人）



## 訓練の評価

訓練当日は、天候が悪い中、小学生等の多くが垂直避難の訓練となったが、生徒・児童・園児や地域住民等5,277名、町職員や関係機関を合わせ約5,400名が、終始熱心かつ真剣に訓練に取り組んだ。

訓練実施後、各地区の代表者が一堂に会しての訓練全体反省会における意見、内閣府・与那原町長の訓練講評、職員等の所見、地域住民や児童・生徒等のアンケート結果等を分析し、今後の防災対策や防災訓練の参考となるよう「課題と対策案」として整理した。

この結果、「いい訓練だった」、「地震がきたら、先ず高いところへ逃げようと思った」という評価の一方で、次のような意見もあった。

- 今後は、老人、幼児等の避難を手伝う訓練や、階段を使えない人を避難させるための訓練が必要である。また、今回の訓練では雨天のため一部垂直避難に変更したが、夜間も含め、各種の条件下での訓練も必要訓練である。
- 今回は平日に訓練を行ったが、子供たちとともに家族や地域の人達も一緒に多くの人が参加できるように休日の訓練も必要である。